

雪と暮らす

— 今年もみんなで雪またじ —

今年も雪国・飛騨に冬の足音が近づいてきました。安全に冬を越すためにも、みんなで「雪またじ」をすることが大切です。

ぜひ、地域での助け合いや支え合いに、ご協力をお願いします。

*またじ…「片付け」という意味の方言

問合せ 維持課 ☎35-3340
各支所基盤産業課



■市が行う除雪

市道の除雪出動の基準は、車道・歩道ともに積雪が10cm以上になった時ですが、通常は交通混雑を避けるために夜間から早朝にかけて除雪作業を行い、午前7時頃に作業を終えます。ただし、積雪が10cmに達するのが早朝であったなど、午前7時までに除雪を終えることが難しい場合は、交通渋滞を起こさないよう配慮しながら作業を続けます。

また、路面が凍結している時や凍結の恐れがある時は凍結防止剤を散布します。

日本一面積の広い高山市の除雪作業は時間との闘いです。広い範囲を限られた時間で作業しなければならぬため、道路に降り積もった雪を道路脇にかき分ける方法で行いますが、全てを除雪できないのが現状です。ご理解をお願いします。

除雪に関する要望がありましたら町内などでとりまとめ、ご連絡ください。

■皆やまへのお願い

①家の前などの雪を道路に出さない

除雪車で道路を除雪すると、かき分けられた雪が家の前などに残ります。家の前に残された雪は皆さんの手でよけていただきますようお願いいたします。



②雪の押し込みにご理解を

交差点付近の角地や空き地、農地に除雪した雪を押し込むことがあります。壊れやすいものがあつたり、雪を押し込んで困る場所がありましたら目印をつけていただきますようお願いいたします。

③路上駐車やみ出し駐車をしない

除雪作業の支障となり、作業の遅れや事故の原因になりますので、路上駐車やみ出し駐車をしないようお願いいたします。

④騒音や振動にご理解を

除雪作業は深夜から早朝にかけて行います。騒音や振動でご迷惑をおかけすることがありますが、ご理解をお願いいたします。

⑤側溝に雪を流す時は配慮を

大きな雪の塊やたくさん雪を一度に流すと、下流で詰まり、水が溢れて交通渋滞や住宅への浸水を引き起こすことがあります。雪を流す時は細かく砕いて少しずつ流すなど配慮をお願いします。

⑥ごみステーションの除雪

ご利用する皆さんで除雪をお願いします。

⑦身近な道路などの除雪

身近な通学路や横断歩道、バス停、消火栓などの周りの除雪、凍結防止剤の散布にご協力をお願いします。市道に散布していただける場合、凍結防止剤は町内会を通じて無償配布しますのでご利用ください。

■除雪ができない場合は？

①商工会議所や各商工会に有料業者を紹介してもらう

②町内会長や民生児童委員に相談

※①②ができない人で、雪おろしボランティアを希望する場合は社会福祉協議会(☎35-0294)にご相談ください。

